

ぎだゆう座

二月公演

二〇二六年 二月一日(日)・二日(月)

【開場】十八時 【開演】十八時三〇分

【一日(日)】

解説…鶴澤 三響

傾城恋飛脚 新口村の段(口)

浄瑠璃 竹本 孝矢 三味線 鶴澤 弥々

傾城恋飛脚 新口村の段(前)

浄瑠璃 竹本京之助 三味線 鶴澤津賀花

増補大江山 戻り橋の段

浄瑠璃 竹本 越京 三味線 鶴澤 駒治

竹本 越里 鶴澤津賀榮

【二日(月)】

解説…竹本京之助

傾城恋飛脚 新口村の段(奥)

浄瑠璃 竹本 越孝 三味線 鶴澤津賀花

増補大江山 戻り橋の段

浄瑠璃 竹本 越京 三味線 鶴澤 駒治

竹本 越里 鶴澤津賀榮



【ところ】お江戸上野広小路亭 TEL | 03-3833-1789 (11:00~19:00、不定休)

- ・JR 山手線 御徒町駅北口より徒歩3分
- ・東京メトロ銀座線 上野広小路駅 A4 出口より徒歩1分
- ・都営地下鉄大江戸線 上野御徒町駅 A4 出口より徒歩1分

【入場料】前売 | 2,000 円 18 歳未満 | 1,000 円 当日 | 2,500 円

【お申し込み】(E-mail) jyogi.gidayuza@gmail.com

【お問い合わせ】一般社団法人義太夫協会 TEL | 03-6264-3047 (平日 10:00~17:00)

HP | <https://www.gidayu.or.jp>

【主催】ぎだゆう座

【共催】永谷商事株式会社



偶数月の二日は
ぎだゆう座

傾城恋飛脚 新口村の段

大坂淡路町飛御問屋亀屋の養子忠兵衛は、恋仲の遊女梅川の身請の金として、預かっていた公金三百両を使ってしまいます。喜ぶ梅川に、実はその金は公金であった事を打ち明け、覚悟を決めた二人は、忠兵衛の生まれ故郷、大和へと落ちて、幼なじみの忠三郎の家に身を隠します。

道場参りの人の中に親・孫右衛門を見つけますが、世の義理から出ていくことができません。孫右衛門が雷道に足を滑らせるのを見て、梅川は飛び出し介抱します。その親身な様子に孫右衛門は忠兵衛の嫁と気づいてわざと心の内を語り、お寺に献上しようとしたお金を親切のお礼として渡します。養子親への義理を立て、目隠しをして忠兵衛に会った孫右衛門は二人を逃してやるのでした。

増補大江山 戻り橋の段

平安時代、京の都では鬼が現れ人をさらうというので、源頼光の家臣・渡辺綱は警戒しています。ある夜、一条戻り橋に差し掛かると、怪しい風が吹き、美しい娘が現れます。五条まで行かなければならないという娘を、送ることにした綱でしたが、橋を渡る時、水に映った娘の本性は鬼でありました。素性を尋ねると、扇折りの娘、若菜と名乗り、娘は綱に所望されて優雅に舞を舞います。

綱は名乗りもしない自分の名を知っていることで魔性の者と確信し、「本性を現せ」と迫ります。正体を見破られた若菜は悪鬼の姿に変わり、綱の衿をつかんで愛宕の山奥の隠れ家へ連れて行こうとしますが、綱は咄嗟に名刀髭切丸で鬼の片腕を切り落とすのでした。

《お客様へのお願い》

- ＊ 1階入り口で履物を脱いでご入場いただきますので、スリッパなど必要な方はご持参ください。

- ＊ マスクの着用を推奨しております。
- ＊ 37.5℃以上の発熱のある方、それ以外でも咳・痰の症状があるなど体調の悪い方は来場をお控え下さい。
- ＊ 演奏中の許可のない録音・撮影は、お断り申し上げます。